

# アンケート集計結果

## I 今回のフォーラムについてお聞かせください。

	大変良かった	良かった	どちらとも言えない		良くなかった	無記入
歴史街道計画の10年(ビデオ)	9	22	6		1	3
京都～奈良間の連携事業	8	17	12		1	3
京都市観光の取組み	12	21	7		1	0
源氏物語と京都	12	20	8		1	0
東大寺大仏開眼1250年	11	22	8		0	0
奈良で万葉を体感する	21	20	0		0	0
鉄道各社の取組み	10	19	10		1	1
座談会	16	9	15		1	0

## II 関西地域で行ってみたい場所、お奨めの場所は

大阪	8
京都	18
兵庫	4
三重	6
奈良	27
和歌山	14
福井	12
滋賀	11

## III 旅行先で必要な者は何だと思われますか

鉄道、バスなどの交通情報	20
イベント情報	14
ボランティアガイド	11
現地で参加できるミニツアー	23
その他	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ホテルのインターネットでの観光情報</li> <li>○ 街並みめぐり、体験ツアー、現地で即時に受けられるツアー、パッケージ</li> <li>○ 交通経路を含めた詳細なモデルコースの紹介</li> <li>○ 色々な媒体を用いての情報発信をもっとまめにしたい</li> <li>○ 食の情報</li> <li>○ 歴史的建造物、自然の保護</li> </ul>	

**IV 今後、「奈良～京都」をはじめ歴史街道でどのような取り組みがあればよいと思われますか**

首都圏における展示PR	11
首都圏におけるフォーラム	15
首都圏における文化講座	18
「歴史街道」ツアーの実施	20
HPなどによる情報提供	6
メールマガジンなどによる情報提供	9
モニターツアーの実施	12

その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 座談会「京都～奈良の・・・」とあるが歴史的には「奈良～京都・・・」ではないか</li> <li>○ 修学旅行後に再訪問したくなるような若人向けの取組みを希望する</li> <li>○ 生活、人、ムードなどが肌に感じられる「東西細道」シンポなど</li> <li>○ 大手旅行会社や旅行者に訴求する媒体を使った企画。表現の創意工夫が必要と坎じる</li> <li>○ 東関東居住者のために</li> <li>○ 歴史文化発祥の地であり、もっともっと文化交流会等を紹介できる会があればよい。</li> </ul>

**V 今回のフォーラムに関すること、歴史街道計画など、なんでも結構です。ご意見、ご感想がありましたらお聞かせください。**

- 10年を迎えるのを契機に加盟店リスト(会員優待含)の冊子があればよいと思う
- e-mailによる情報提供があれば大変良いと思う
- GIS等の活用
- フォーラム開催のいきさつの説明がなかった
- 観光客層の焦点はどれくらいの年齢か
- マイクの音が聞き取りにくかった。
- 家族でテーマを持って毎年のように関西を回っている
- 観光資源の古典である「歴史、自然」にスポットを当てた事業計画であることは大変評価できるが、やや主催サイドの発想で事業計画が組まれている気がする
- 具体的、実質的な誘客策あるいは保護策が示されることを望む
- 京都と奈良の違いが良くわかった。その辺を再認識してまた行ってみたいとなった
- 発掘情報、また寺や建造物等の歴史的な流れの中での位置、作られた歴史的背景等も提供すれば継続的に興味を持ち訪ねる人も多くなるのではないか
- 行政との連携なども知りたい
- ボランティアガイド、標識(外国人への対応)も含めたルートづくりも議題として欲しい
- 今回のフォーラムでは特に京都、奈良ということだったが全体計画の中では地域による温度差を感じる
- 京都、奈良については寺社仏閣を紹介するにあたり手続きが複雑なところが多いのももう少し協力してもらえないか
- 今回のようなフォーラムを首都圏でどんどん行ってほしい
- また各ツアー参加者の声を直接聞いてみたい
- 寺社めぐり、葛城山方面のツアー企画があればと思う
- 時間が少し長すぎると思う
- 前半部分のスピーカのほうが多く各々の印象が薄れる
- 主催側の話よりプレスツアー等に参加した人、ボランティアガイドの生の印象をもっと長く話してもらおうほうがよさが伝わるのでは

- 首都圏で個人会員が参加できる文化講座、イベントの機会がもっと欲しい
- 歴史街道のテレビ放映の時間変更は無理か(21:55、22:55など)ほとんど見るできない
- 初めての参加だが座談会が良かった
- 自分の行ったところの話などで、知らないこともあったり新たな発見もありとても楽しいひと時だった
- 上野先生のわらべ歌がおもしろかった。かつてこの地区の童歌を録音して歩いたことがある
- わらべ歌など音の面からのアプローチがあればと思う
- 全体的に音が聞きにくかったのが残念
- 大変よく分かった
- 大変楽しかった
- 事前に勉強をしてその土地に赴くことが大切だと言うことが良くわかった
- 大変勉強になった
- 修学旅行も京都、奈良のコースは減っているなか、事前・事後学習、体験学習にこの「歴史街道」は若い人たちの教材につながると思う
- 奈良、京都に絞ったPRでわかりやすくまとまっていた
- もう少しコンパクトにすべきではないか
- 座談会は有意義だったと思う
- 拝観料が少し高いので寺社仏閣を多数回ると費用がかさむ
- 一日拝観料など(割引クーポンなど)があるとより多く歴史街道に親しむことができるのではないか
- 文化、芸術等に関して次世代へ伝承していく場、会合等子供達も参加できるようにすれば尚良いと思う
- 非公開の文化財等も公開して欲しい。
- 「歴史街道」の放送をもう少し早くしてもらいたい
- 毎回良い話を聞くことができありがたく思う
- 有料でも首都圏における文化講座の開催を定期的に行なって欲しい
- 次回良好に参考となる
- 昨年のツアーは同行のメディアの方の意見を聞くことができよかった
- 旅心を刺激された桜を見ながら歩きたいと思う
- 歴史街道スタンプブックの中に高野熊野詣ルートの案内が抜けていて残念に思う
- もっと資料がほしい。
- 歴史の裏のようなものを知る機会を作って欲しい
- 歴史を学び体験することのすばらしさを若人により強く訴求することが今大切と考える
- 大変有意義な機会をえることができた
- 歴史街道ならではの撮影会(例:通常は禁止されているところでの特別撮影会など)

## Ⅱ 具体例

山の辺の道	5
飛鳥	4
永平寺	3
紀三井寺	2
熊野	2
熊野古道	2
高野山	2
二月堂	2
伊勢志摩周辺の文化施設	1
宇治市源氏ミュージアム	
加悦	
葛城山方面	
近江八幡地区	
金剛峯寺	
出石町	
松花堂庭園	
新薬師寺	
仁徳天皇陵	
赤目四十八瀧	
大阪繁華街	
大阪府下の古墳	
醍醐寺	
談山神社	
天竜寺	
唐招提寺	
東大寺	
東大寺三月堂	
当麻寺	
道城寺	
南禅寺	
飛鳥の遺跡	
彦根城	
峰山	
北山	
六甲	
和歌浦	
古墳、遺跡、歴史的転換に意味のあった場所など 落ち着いた雰囲気になれる場所	

アンケートのお願い

このたびは「歴史街道フォーラム 歴史街道10年のあゆみと京都から奈良への旅」にご参加いただき有り難うございます。

歴史街道推進協議会では、関西の豊かな歴史文化を通して、日本文化の発信と魅力ある地域づくりを目指し、各種事業を展開しております。今回のフォーラムは、関西圏外の皆様に、歴史街道メインルートの中核となる京都、奈良の魅力にふれていただこうと企画したものです。

つきましては、今後の事業の参考とさせていただきたく、下記アンケートへのご協力をお願い申し上げます。

I. 今回のフォーラムについてお聞かせ下さい。(該当箇所に○をつけて下さい)

	大変 良かった	良かった	どちらとも 言えない	良く なかった
歴史街道計画の10年(ビデオ)	-----	-----	-----	-----
京都～奈良間の連携事業	-----	-----	-----	-----
京都市観光の取り組み	-----	-----	-----	-----
源氏物語と京都	-----	-----	-----	-----
東大寺大仏開眼 1250年	-----	-----	-----	-----
奈良で万葉を体感する	-----	-----	-----	-----
鉄道各社の取り組み	-----	-----	-----	-----
座談会	-----	-----	-----	-----

II. 関西の地域でいってみたい場所、お奨めの場所は(複数回答可)

(該当の□に○をつけて下さい)

- 大阪 □京都 □兵庫 □三重 □奈良 □和歌山  
□福井 □滋賀

具体的にどこですか(例:京都の清水寺)

---



---



## 9. 掲載紙

上野東大寺執事長  
らが紹介と説明  
東京で歴史フォーラム  
歴史街道計画の取り組み  
を振り返り、奈良・京都の  
今後の観光づくりなどにつ  
いて考える「歴史街道フォ  
ーラム―歴史街道計画十年  
のあゆみと京都から奈良へ  
の旅」(歴史街道推進協議  
会など主催)が二十二日、  
東京都千代田区のキャピト  
ル東急ホテルで開かれた。

上野道善東大寺執事長と  
上野誠万葉古代学研究所副  
所長(奈良大学文学部助教  
授)がそれぞれ、東大寺大  
仏開眼千二百五十年記念事  
業と真立万葉文化館を紹  
介。JR東海、近鉄、JR  
西日本の三社が奈良・京都  
の観光振興に向けた自社の  
取り組みを説明した。  
奈良・京都関係者と東京  
のマスコミ関係者六氏によ  
って行われたパネル討議で  
は、奈良・京都側から「交  
通機関の協力で奈良・京都  
間の寺めぐりの計画を」(広  
川勝美京都観光文化振興協  
会代表理事)、「勉強ブラ  
スアルファの高度化、新し  
い切り口の創造が必要」(上  
野助教)など積極的な提  
言がなされた。  
一方、マスコミ側からは  
「ソフト面の充実が考えら  
れていることが分かった」  
(榎田一也小学館「サライ」  
副編集長)といった発言が  
あり、相互理解を深めた。

奈良新聞 2002. 2. 23